



2025年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社クオルテック

上場取引所 東

コード番号 9165 URL <https://www.qualtec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 友宏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 管理本部本部長 (氏名) 池田 康稔

TEL 072 (226) 7175

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期第1四半期の業績 (2024年7月1日～2024年9月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期第1四半期	899	10.7	35	△24.1	35	9.8	20	△22.6
2024年6月期第1四半期	812	-	47	-	32	-	26	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期第1四半期	8.82	-
2024年6月期第1四半期	11.75	-

(注) 1. 2023年6月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2024年6月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年6月期第1四半期	3,897	3,078	79.0
2024年6月期	4,140	3,155	76.2

(参考) 自己資本 2025年6月期第1四半期 3,078百万円 2024年6月期 3,155百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期	-	0.00	-	42.00	42.00
2025年6月期	-	-	-	-	-
2025年6月期 (予想)	-	0.00	-	37.00	37.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年6月期の業績予想 (2024年7月1日～2025年6月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000	10.4	385	1.0	370	0.9	280	3.7	119.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年6月期1Q	2,350,000株	2024年6月期	2,350,000株
② 期末自己株式数	2025年6月期1Q	一株	2024年6月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年6月期1Q	2,350,000株	2024年6月期1Q	2,279,348株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

決算説明資料は、本日（2024年11月14日）、TDnetで開示するとともに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、景気回復が緩やかに進んでいると考えられますが、2024年下半年に入っても続く物価の高止まり感が消費活動を抑制しております。消費活動の原動力である所得に関しては、名目賃金は増加するも物価上昇により実質賃金は伸び悩み、大きなプラス影響を与えるには至っていない状況であり、持続的な消費回復には至っていないものと見られます。

世界経済では、経済成長が回復するとの見方が示されておりますが、主要国の金融政策の方向性の違いによる不透明感や中国経済の減速、ウクライナ・中東の地政学的リスク等が今後の動向に影響を及ぼすものと見られ、現状では依然として不確実性が高い状況が続いております。

一方、当社を取り巻く環境は、主要顧客が属する自動車業界においては、電気自動車の生産台数や販売台数の増加、新車種投入計画が発表されるなど、海外の自動車メーカーが相次いで電動化戦略を見直す中、電動化促進の動きが活発になっております。環境問題に関する脱炭素化への取り組みも加速しており、特に電力消費削減技術としてパワー半導体の需要が高まっています。パワー半導体は自動車やエネルギー産業での使用が拡大しており、今後も開発競争が続くと見ております。

このような状況下で、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高は各セグメントともに増加し、899,536千円（前年同期比10.7%増）となりました。営業損益は、体制強化や次世代半導体を中心とした研究開発を積極的に進めたことで費用が増加し、営業利益35,754千円（同24.1%減）となりました。経常損益は、上場関連費用の計上が無かったことから経常利益35,330千円（同9.8%増）となりました。四半期純利益は、保険解約返戻金の計上が無かったことから四半期純利益20,729千円（同22.6%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

（信頼性評価事業）

信頼性評価事業では、パワーサイクル試験事業において主要顧客からの受注が順調に回復していることが業績を牽引しました。環境試験事業では各種試験ともに好調に推移したほか、長期に亘る試験が終了したことが業績に寄与しました。断面研磨事業も引き続き順調な受注推移となっております。

売上原価は、パワエレクトロニクスセンターの立ち上げコストや、持続的な成長の重要な要因となる賃上げを含む人的投資を積極的に進めたことにより増加しました。この結果、売上高789,142千円（前年同期比9.2%増）、営業利益213,041千円（同4.8%増）となりました。

（微細加工事業）

微細加工事業では、レーザ加工事業において量産品加工の需要が大きく回復したことや、試作品加工でも堅調な受注獲得が出来たことで売上高が伸長しました。また、当第1四半期会計期間より当セグメントとなった表面処理技術事業においては、主要顧客からの受注が好調に推移したことが業績に寄与しました。売上原価では、減価償却費が減少しました。この結果、売上高96,107千円（前年同期比20.2%増）、営業利益37,865千円（同164.8%増）となりました。

（その他事業）

その他事業では、バイオ事業において受託試験の受注が好調に推移したことにより、売上高が大きく伸長しました。この結果、売上高14,285千円（前年同期比41.8%増）、営業損失4,127千円（前年同期は営業損失5,742千円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期会計期間末における総資産は3,897,774千円となり、前事業年度末に比べ242,955千円減少いたしました。

流動資産は2,574,155千円となり、前事業年度末に比べ319,849千円減少いたしました。これは主に「現金及び預金」243,844千円減少及び「売掛金」57,796千円減少によるものであります。固定資産は1,323,618千円となり、前事業年度末に比べ76,893千円増加いたしました。これは主にパワーエレクトロニクスセンター開設に係る工事や分析・試験設備等の取得に伴う「有形固定資産」86,536千円増加によるものであります。

（負債）

当第1四半期会計期間末における負債は819,766千円となり、前事業年度末に比べ164,985千円減少いたしました。

流動負債は528,095千円となり、前事業年度末に比べ161,016千円減少いたしました。これは主に納付等に伴う「未払法人税等」100,548千円減少によるものであります。固定負債は291,670千円となり、前事業年度末に比べ3,969千円減少いたしました。これは主に「1年内返済予定の長期借入金」への振替に伴う「長期借入金」7,500千円減少によるものであります。

（純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産は3,078,008千円となり、前事業年度末に比べ77,970千円減少いたしました。

これは主に「四半期純利益」20,729千円の計上及び剰余金の配当98,700千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年6月期の業績予想については、2024年8月9日公表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,902,763	1,658,918
受取手形	9,430	16,768
電子記録債権	130,051	97,589
売掛金	622,153	564,357
仕掛品	156,675	166,021
原材料及び貯蔵品	22,365	19,685
その他	60,578	62,031
貸倒引当金	△10,012	△11,217
流動資産合計	2,894,005	2,574,155
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	375,198	364,970
その他（純額）	556,023	652,788
有形固定資産合計	931,222	1,017,758
無形固定資産	30,967	28,377
投資その他の資産	284,535	277,482
固定資産合計	1,246,725	1,323,618
資産合計	4,140,730	3,897,774
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,087	930
短期借入金	120,000	120,000
1年内返済予定の長期借入金	30,000	30,000
未払法人税等	109,600	9,051
賞与引当金	19,479	57,392
役員賞与引当金	8,200	—
その他	400,744	310,721
流動負債合計	689,111	528,095
固定負債		
長期借入金	17,500	10,000
退職給付引当金	136,418	141,873
役員退職慰労引当金	13,049	14,095
資産除去債務	97,174	97,255
その他	31,498	28,445
固定負債合計	295,640	291,670
負債合計	984,751	819,766
純資産の部		
株主資本		
資本金	392,100	392,100
資本剰余金	1,066,550	1,066,550
利益剰余金	1,697,328	1,619,358
株主資本合計	3,155,978	3,078,008
純資産合計	3,155,978	3,078,008
負債純資産合計	4,140,730	3,897,774

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
売上高	812,468	899,536
売上原価	598,008	651,429
売上総利益	214,459	248,106
販売費及び一般管理費	167,333	212,352
営業利益	47,126	35,754
営業外収益		
受取利息	0	6
その他	194	1
営業外収益合計	195	7
営業外費用		
支払利息	414	418
上場関連費用	7,677	—
株式交付費	7,022	—
その他	16	13
営業外費用合計	15,129	431
経常利益	32,191	35,330
特別利益		
保険解約返戻金	8,995	—
特別利益合計	8,995	—
税引前四半期純利益	41,186	35,330
法人税、住民税及び事業税	16,067	7,127
法人税等調整額	△1,661	7,473
法人税等合計	14,406	14,601
四半期純利益	26,779	20,729

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	76,675千円	69,415千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間（自 2023年7月1日 至 2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 損益計算書 計上額 (注) 3
	信頼性評価 事業	微細加工 事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じる収益	722,438	79,958	802,396	10,071	812,468	—	812,468
外部顧客への売上高	722,438	79,958	802,396	10,071	812,468	—	812,468
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	722,438	79,958	802,396	10,071	812,468	—	812,468
セグメント損益	203,195	14,298	217,493	△5,742	211,750	△164,624	47,126

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バイオ事業、ゼロ・イノベーション事業等を含んでおります。

2. セグメント損益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント損益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期累計期間（自 2024年7月1日 至 2024年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 損益計算書 計上額 (注) 3
	信頼性評価 事業	微細加工 事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じる収益	789,142	96,107	885,250	14,285	899,536	—	899,536
外部顧客への売上高	789,142	96,107	885,250	14,285	899,536	—	899,536
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	789,142	96,107	885,250	14,285	899,536	—	899,536
セグメント損益	213,041	37,865	250,906	△4,127	246,779	△211,024	35,754

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バイオ事業、ゼロ・イノベーション事業等を含んでおります。

2. セグメント損益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント損益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期会計期間より、組織シナジーの最大化を目的とした2024年7月1日付の組織変更に伴い、従来「その他」に区分していた表面処理技術事業を「微細加工事業」に変更しております。

なお、前第1四半期累計期間のセグメント情報は、変更後の区分に基づき作成したものを記載しております。